

よみがえる25年前

1989年
10.11月
これは今から25年前を記憶や資料をたよりにひも解いてみようとする企画です

西日本大会兼日韓親善大会開催される

◆平成元年度西日本大会は第2回日韓親善大会を兼ねて、11月19日、晴天に恵まれた陶芸の里佐賀県伊万里市近郊で開催された。個人の部参加者は約640名。複雑な地形と雑木に悩まされながらも、楽しい1日を過ごした。

◆この大会は昨年韓国で開催された韓日大会に引き続き、第2回日韓親善大会を兼ねており、韓国から29名の参加があった。やや趣の変わった日本のテラインと地図、あるいはコースに戸惑いながらも、懸命なレースを行っていた。大会後の夜は佐賀県OL協会や伊万里市によって親善パーティが企画され、ここでもオリエンティア同志の親睦の輪が広がっていた。一行は大会後の2日間、同県内・吉野ヶ里遺跡などを見学、また付近の観光を楽しんで帰国した。



O-JAPAN 77号から

コースを点検し改善を オリエンテーリング

1989年11月14日に朝日新聞「風」欄に掲載されたもの

◆晩秋の一日、オリエンテーリングを楽しんだ。知多市（愛知県）東部の佐布里池を回る10kmパーマナントコース（ポストが常設されているコース）。高校の時以来、約10年ぶりで最初のポストを見つけるのに1時間半かかった。普通なら2時間半のコースを4時間15分かけて完歩した。

◆池といっても面積は約60ヘクタールと広く湖のような感じで、ところどころで視界に入ってくるその姿は美しかった。水面に浮かぶ水鳥、オレンジ色のミカン畑、風にたなびくススキ、ひらひらと舞い落ちる木の葉、飛び出してくるかマキリなど去りゆく秋を存分に楽しませてくれた。

◆ただ残念だったのはほかにオリエンテーリングに挑んでいる人たちを見かけなかったことだ。日本オリエンテーリング委員会も「オリエンテーリング人口はやや下降線。近頃は学生などによる競技としてのオリエンテーリングが主体となっており、家族などで楽しむ人は少なくなりつつある」と説明する。

◆その原因のひとつに挙げられるのが各地に設置されているパーマナントコースが荒れたままなっている点。地図を片手に歩いてみたら、ポストがあるはずの場所は振興住宅地に変わっていたり、ポストもいたずらされて引っこ抜かれているケースが目立つ。歩いてみた方がいいが、全部抜かれていて一つも見つからなかったという笑えぬ話さえある。

◆日本にはハブがでる沖縄を除いて全国各地に700近いオリエンテーリングコースがある。歩け歩け運動が盛んな埼玉県ではコースもきちっと整備されているが、半面、コースの管理にお金をかけない自治体も多いという。各自自治体はコースを点検し、改善すべきところは改善してもらえないだろうか。

◆あぜ道で弁当を広げたため、かかった費用は名古屋市の自宅から往復の交通費1100円と地図代100円だけだった。これだけ手軽に自然を満喫できるのもほかにない。
(O-JAPAN90/1から)

時の話題

10月1日 名古屋市、鳥取市、徳島市が市制100年。

10月5日 京阪鴨東線（三条駅―出町柳駅間）が開通、本線との直通運転開始。

10月11日 巨人の菅野智之誕生

10月9日 千葉市に日本コンベンションセンター（幕張メッセ）が開場

10月29日 日本シリーズで巨人が近鉄に3連敗のあと4連勝で優勝

11月4日 オウム真理教による坂本弁護士殺害事件

11月6日 俳優松田優作死去

11月10日 ベルリンの壁崩壊

11月22日 日本労働組合総連合会（連合）発足

11月24日 チェコスロバキアでビロード革命